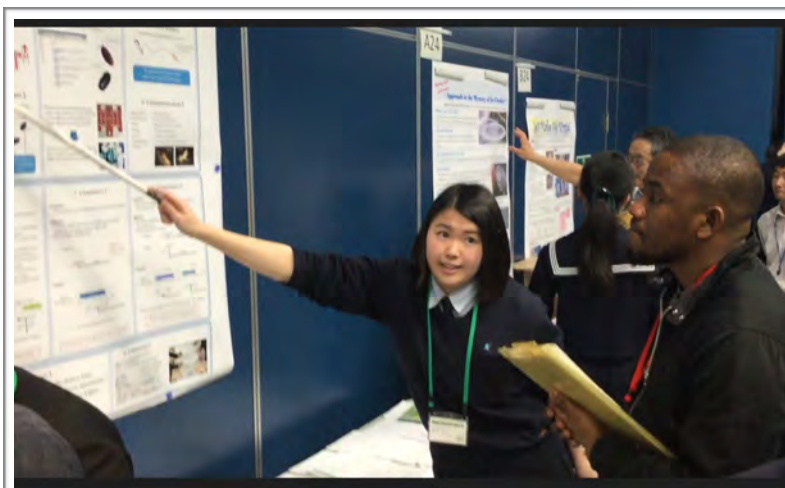


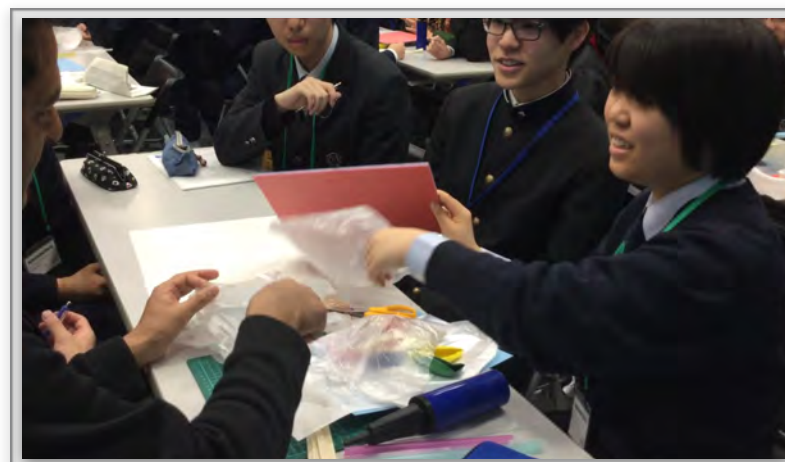
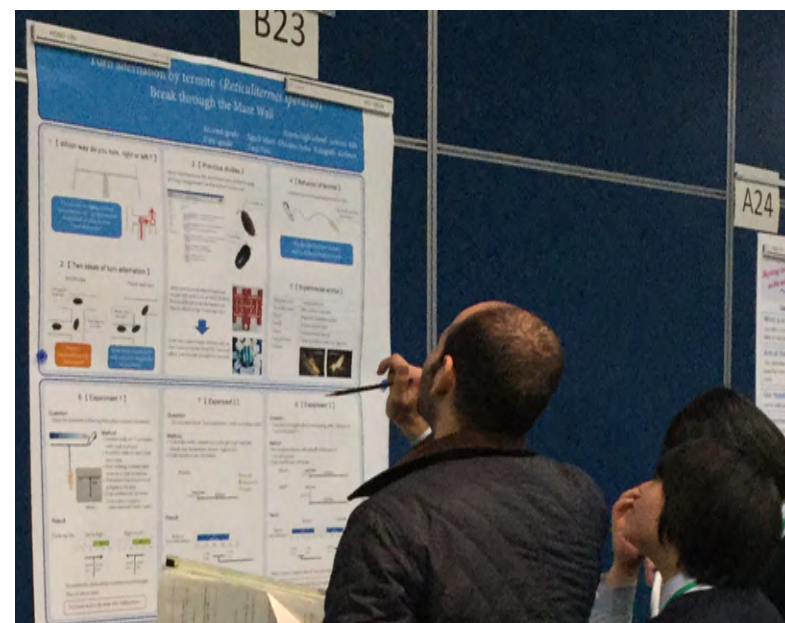
理科部、国際サイエンスフェア参加報告



私たち理科部は3月9・10日に青少年科学館で行われた北海道国際サイエンスフェアに参加しました。札幌だけでなく釧路や旭川などから参加している高校があり、48件の英語ポスター発表がありました。

私たちはそこで、「turn alternation by termite」を英語で発表しました。この研究は全道大会、日本学生科学賞で発表した「シロアリの交替性転向反応はなぜ起こるのか？」の英語版です。英語の発表は理科部としては初めての試みでした。多くの外国人審査員を相手に説明をするのは簡単なものではありませんでしたが、私たちの研究が相手に理解された時はとても嬉しかったです。

定期考査と家庭学習が続いたので放課後の部活時間が取れずにいましたが、研究発表の準備中にALTのルイ、ミーガン、ローナン、クリスティン。そして昨年までALTだったサム。さらにグラント高校のマヤと翔太にお世話になりました。こちらからは発表原稿をスマホで送って、それを読んでもらい、音声をメールで送り返してもらいました。それを聴きながら発音をチェックして練習しました。また、新田先生にもポスターをチェックしてもらいました。今回の英語での発表には、様々な人に助けられました。



2日目に行われたのは、English Science Challengeです。知らないもの同士がグループが作り一つの課題に取り組みました。最も遠くまで直線的に進むホバークラフトを設計し、作り上げるのが目標です。各班一人国際の方のいる、お互いのアイデアの交換や作成の過程は英語で話さなければなりません。20班と教員班のホバークラフトが競技しました。私のアイデアを取り入れたホバークラフトはうまく直線的に進んで3等になりました。先生た

ちの、大差をつけて入賞できました。いい設計ができたと思います。とても充実した2日間でした。

